

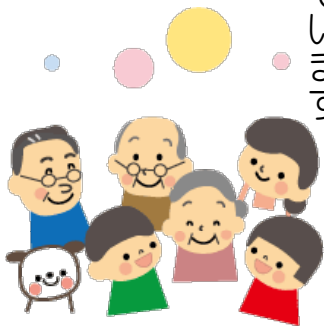


第218号  
2020年5月1日 発行  
編集・発行  
和東町人権啓発課  
(人権ふれあいセンター内)  
TEL 0774-78-3488  
FAX 0774-78-3212

## やさしさに つつまれそだつ やさしいこころ

令和2年度児童福祉週間標語  
和歌山県 13歳  
北澤 佳奈さん

この標語は、元気で頑張る子どもへの応援、子どもたちから未来へのメッセージをテーマに、全国から応募された2,829作品の中から選ばれた、令和2年度の最優秀作品です。



「児童福祉週間」とは、「子どもたちがいきいきと、元気に幸せに育つためにはどうしたらいいだろう」ということをみんなで考えたり、このような考え方をたくさんの人に知ってもらうために、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」とされています。

### 社会全体で

### 子どもを

### 育みましよう

次の時代を担っていく子どもたちが、夢や希望をもつて心身共に健やかに育っていくには、家庭や地域、学校と連携をとりながら子どもが安心して生活し、のびのびと生きていける環境を社会全体で築いていくことが必要です。

また、子どもの権利を保護することは当然の事ですが、それだけでは人権感覚は身につけません。子ども自身が生活の中で身につけること、相手の人権を守るということがを学ぶこと。これが結局、子どもの権利を守ることに繋がっていくのではないのでしょうか。そのためにも、大人が

根気よく子どもと向き合うこと、しっかりと人権意識を持つことが重要になってきます。

豊かな人間性、逞しい心と身体、ふるさとを愛する心を育むことのできる子どもたちに育ってほしいと願います。そのためには、私たち一人ひとりが、子どもたちの健やかな成長に関心を持ち、育んでいくということを忘れないようにしたいものですね。

## 5月5日 こどもの日のプチ情報

国民の祝日に関する法律では「こどもの日の5月5日はこどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかると共に、母に感謝する」となっています。子どもを産んでくれた母にも感謝するなんて素敵な記念日ですね。





# みんなで築こう 人権のまちづくり



## 『友だち』



自分には友だちが少ないのは、どうしてなんだろう？ そんなことで悩んでいませんか。友だちが少ないとか、友だちが多いというのは人によって、それぞれ個人差があります。あなたに友だちが少ないからといって、悲しんだり、友だちがたくさんいる人を羨ましいと思うことがあるかもしれません。でも、そんな風に思う必要はありません。こんな風に友だちと接してみたら、と思うことを挙げてみます。

### ありのまま受け入れられる

友だちのこんなところがよくなくて思ったりせず友だちをありのまま受け入れられるといいですね。

### 好きになれる

一緒に話をしたり、遊んだりする事が、好きになれるといいですね。

### 自分から行動

連絡や返事がこないなあ…。と待つのではなく、自分から連絡をするチャンスだと思って勇気を持って行動しましょう。きっと相手も応えてくれます。

### ありがとうの言葉

「ありがとう」その一言がうれしかったりします。人は感謝されると嬉しくなります。友だちだから、当たり前だと思わないで「ありがとう」の感謝の言葉を忘れないように…。

こんな風に人と接していくことは、人と人の関係でとても大切なことです。それは、大人になっても同じです。友だちが頑張っているのをみれば、私も頑張ろうと思う。友だちにつらいことがあれば、支えたいし、私が泣きたいときは胸を貸してもらいたいと思う。楽しいときは、おもいきり一緒に笑いたいです。～そんな友だちが一人でもいれば最高ですね。～

1人で悩まないで！  
ご相談お待ちしています



人権啓発課  
(人権ふれあいセンター内)  
TEL 78・3488  
FAX 78・3212

また、人権啓発課（人権ふれあいセンター内）でも人権に関わる相談を随時行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

大防止のため中止させていただきます。

●月日：5月27日（水）  
5月の相談日

法務大臣から委嘱された人権擁護委員さんが相談に応じます。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談下さい。